

地方独立行政法人山口県立病院機構評価委員会（第3回）の概要

1 開催日時

平成23年 1月14日（金）14時から15時40分まで

2 開催場所

山口県庁本館棟4階 共用第3会議室

3 出席者

評価委員会委員5名

事務局15名

4 内容

（1）健康福祉部長挨拶

（2）議事

事務局から、委員会の公開・非公開の取扱いについて、資料1により説明した後、委員長が委員会に諮って、委員会を公開で行うことが決定された。

① 報告事項

事務局から、資料2により第2回委員会の概要を報告

質疑応答

なし

② 地方独立行政法人山口県立病院機構の中期計画(素案)について

事務局から、中期計画(素案)について、資料3-1、3-2により説明

主な質疑応答・意見 【●委員 ○事務局】

- 平均在院日数や病床稼働率も指標として考えてはどうか。
- 御意見を基に適切な指標を検討していきたい。
- 中期目標に対する中期計画の内容としては、ほぼ妥当なものとなっている。
- 今後、項目の内容を検討するに当たって、実績評価の段階で一元的な評価が可能となるよう留意されたい。
- 中期計画には、できることを素直に定め、評価項目・指標は厳選されたい。
- 実習生の受入れには、県内出身者の採用も念頭にしてほしい。
- 今後の取組みの中で検討したい。
- 医療事故の公表はどのように行っているのか。
- 医療事故公表基準にそって、一定レベル以上の案件について、件数と概要を各病院のホームページで公表している。

- 中期計画(素案)の作成に職員の意見は聞いているのか。また、地域連携パスのエリア、治験に関する先進医療、先端医療の考え方を伺う。
- 中期計画(素案)については、今後、職員説明会で職員の意見を聴く。また、地域連携パスは当面、二次医療圏内を考えている。先端医療には可能な範囲で対応したい。
- 社会的な要請への協力では、講師の派遣件数を指標としてはどうか。
- 御意見を基に検討したい。
- 部門別収支、診療科別収支は、原価計算を考えているのか。
- 原価計算に近いものと考えている。

- ③ 地方独立行政法人山口県立病院機構の業務方法書(案)について
事務局から、業務方法書(案)について、資料4-1、4-2、参考資料により説明

主な質疑応答・意見

なし

- ④ その他

- ・委員長から、今後のマネジメント手法として、BSC(バランストスコアカード)の導入の検討について提案があり、事務局から、今後、研究していくとの回答があった。
- ・次回委員会は、平成23年2月23日(水)午前10時から開催する方向で調整する。